

平成27年7月5日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所
23時00分現在

【件名】

遠隔操縦が可能な災害対策用機械を派遣し現地作業を支援（第12報）

○ 本日、垂水市二川地区の深港川で土石流が発生したため、垂水市からの要請を受け、九州地方整備局が保有する遠隔操縦（150m程度）が可能な災害対策用機械を派遣し現地作業を支援します。

この災害対策用機械は、土石流災害など人が近づけない危険な場所において迅速な災害復旧作業を行うために遠隔操縦が可能な機械です。

【災害対策用機械】

- ・ 分解組立型バックホウ（遠隔操縦式） 1.0m³級 1台
- ・ 遠隔操縦式バックホウ 0.8m³級 1台

※分解組立型バックホウ（遠隔操縦式）による災害復旧支援は今回初めて行います。

※災害対策用機械が派遣される現場付近は危険ですので、取材にあたっては現地担当者の指示に従ってください。（ヘルメット着用をお願いします）
なお、現地作業は7月6日午前10時頃開始予定となっております。



分解組立型バックホウ（遠隔操縦式）

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 建設専門官 寺尾 幸太郎
電話：092-414-7301(本部直通)
FAX：092-481-9210(本部直通)

【問い合わせ先】

国土交通省 大隅河川国道事務所 災害対策本部
技術副所長(河川) 島元 尚徳
総括地域防災調整官 松室 康士
電話：0994-65-2541(内線598)

九州地方整備局では、土石流災害など人が近づけない危険な場所において、迅速な災害復旧作業を行うために、遠隔操縦が可能な災害対策用機械を現地に派遣します。



防災ヘリ「はるかぜ号」からの航空写真(5日15時)



① 分解組立型バックホウ(遠隔操縦式)

<災害対策用機械の内容>

現地に派遣する災害対策機械は、災害時に人が近づくことが出来ない場所において、安全な場所から遠隔操縦により土砂撤去作業等が可能となる機械です。

- ① 分解組立型バックホウ 1台
分解組立型の遠隔操縦式バックホウ(1m3級)です。
- ② 遠隔操縦式バックホウ 1台
遠隔操縦式のバックホウ(0.8m3級)です。



② 遠隔操縦式バックホウ